2019年度 東京商工会議所 事業活動報告 ＜概要版＞

2020年7月13日
第222回（通常）議員総会承認

挑みつづける、変わらぬ意志で。
東京商工会議所

挑みつづける、変わらぬ意志で。　～ 中小企業の活力強化により日本の未来を切り拓く ～　＜中期事業計画2020-2022＞

三村会頭・3期目がスタート
～我々の進むべき道・果たすべき役割～

11月1日に行われた臨時議員総会にて、三村会頭の再任が決定。3期目を迎えた三村会頭の所信を踏まえ、“5つの活動の柱”と“3つの活動指針”からなる、今後3年間の中期事業計画を策定

＜総会後の会見に臨む三村会頭＞

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う対応
～逆境のときこそ、力を尽くす（渋沢栄一初代会頭の精神）～

・感染拡大懸念を受け、2月1日に緊急相談窓口開設（2-3月でｺﾛﾅ関連相談約3千件）。また、金融相談会を、いち早く実施（76社参加）
・相談現場や中小企業への景況調査のほか、会員企業100社への電話ﾋｱﾘﾝｸﾞ、東商ｳｪﾌﾞｻｲﾄへの意見箱設置等で、企業の「生の声」を収集
・企業の声に基づき、国・都に対して3月に緊急要望を実施。資金繰りや雇用維持、取引環境適正化等の中小企業への迅速な支援を要請
・3月に「東商 新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ対策ﾊﾟｯｹｰｼﾞ“6本の柱”」を公表。東商ｳｪﾌﾞｻｲﾄに「特設ﾍﾟｰｼﾞ」や「3つの緊急掲示板」（5月に2つ追加）を開設。また、ﾒｰﾙﾏｶﾞｼﾞﾝや東商新聞も活用し、最新の支援情報を発信

＜金融相談会（2月17日）＞

感染拡大期　2019年度　2020年度

東商 新型コロナウイルス対策パッケージ“６本の柱”
- 柱①「企業の声」収集・要望・情報発信
- 柱②　資金繰りを中心とした経営支援
- 柱③　テレワークの推進
- 柱④　企業における感染症対策の推進
- 柱⑤　ビジネスリスクを軽減する保険の奨励
- 柱⑥　取引機会の拡大支援

5つの緊急掲示板
①採用情報　②飲食店応援
③テレワーク・サテライトオフィス提供
④医療資材・衛生資材情報
⑤勇気ある挑戦（企業の取組紹介）

・ｺﾛﾅ関連の要望　**8 回**
・ｺﾛﾅ関連の経営相談　**延 12,140 件**
・ﾏﾙ経融資推薦（ｺﾛﾅ特別枠）　**1,555 件**
※2020/2/1～6/26実績

渋沢ネットワークを通じた社会貢献活動
渋沢翁の精神を受け継ぐ185社のネットワーク及び6者連携（北区・深谷市等）による各種支援活動の展開

「活動の柱」に沿った主な取り組み

（1）生産性向上と多様な人材の活躍推進

＜「はじめてIT活用」1万社プロジェクトが始動＞
「相談」「情報提供」「体験」を切り口とした支援により中小企業の生産性向上の裾野を広げるﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄを2019年11月よりｽﾀｰﾄ。特設ｻｲﾄや相談ﾀﾞｲﾔﾙの開設したほか、ITﾍﾞﾝﾀﾞｰ8社と提携したﾂｰﾙ・ｻｰﾋﾞｽ提供や体験ﾌﾞｰｽの設置等により373社に直接ｱﾌﾟﾛｰﾁ

＜体験ﾌﾞｰｽの様子＞

＜働き方改革BOOKの発行＞
企業として必要な取組等を分かりやすく紹介した、商工会議所版働き方改革関連法解説ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ「働き方改革BOOK」を6万部作成。ｾﾐﾅｰや本支部窓口、巡回指導等で配布し、中小企業における同法の認知度向上や準備状況の進展を後押し

＜中小企業の採用を後押しする人材確保支援事業を推進＞
採用ｲﾍﾞﾝﾄ等に2,377社が参加し、242名を採用。ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ・職場体験には中小企業509社（前年度比42%増）が参加したほか、大学・高校等と連携し社会人講師（82名派遣）による講話を75回実施。大田支部では、新たに地元工業高校の教員・PTAを対象とした町工場見学会を実施（17名参加）

＜教員・PTA対象の工場見学会＞

（2）円滑な事業承継と起業・創業の促進

＜円滑な事業承継の実現に向けた支援＞
円滑な事業承継に向けた取組を促すことを目的に、東商の支援ﾒﾆｭｰや事業承継税制等の活用法を紹介した事業承継支援ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸを発行。また、事業承継促進特設ｻｲﾄも開設し、支援事例動画や施策情報等を提供。事業引継ぎ支援ｾﾝﾀｰでは908社の新規相談に対応したほか、BSD4拠点では支部や地域金融機関、行政等と連携し、延780社に3,130回の支援を実施

（3）大企業と中小企業の共存共栄関係の構築

＜商談会を通じた、大企業と中小企業の取引拡大＞
大手ﾊﾞｲﾔｰと会員企業との接点創出・販路拡大を目的とした個別商談会「東商ﾊﾞｲﾔｰｽﾞﾐｰﾃｨﾝｸﾞ」を8回開催。141社が参加し、154件の商談を実施。また、業種・業態を問わない大規模商談会「ﾋﾞｼﾞﾈｽﾁｬﾝｽﾏｰｹｯﾄ」を初開催。全国から幅広い業種の157社が参加し、240件の商談を実施。商談会事業全体では、広島・名古屋・諏訪の地域連携事業も含め14回実施し、852社・2,133件の商談機会を創出

＜ﾋﾞｼﾞﾈｽﾁｬﾝｽﾏｰｹｯﾄ商談風景＞

（4）東京の都市力向上の推進と地方創生

＜中小企業の防災・減災対策、事業継続を後押し＞
会員企業の防災意識醸成に向け、「防災減災対策推進ﾁﾗｼ」を支部毎に作成し全会員に配布。また、9月の台風15号、10月の19号による東京・首都圏の甚大な被害を踏まえ、国土交通省と東京都に対して3つの要望を提出し、国や都の豪雨災害等予算の拡充が実現

＜多種多方面にTDMを推進＞
東京2020大会期間中のTDM推進に向け、会員ｱﾝｹｰﾄや物流事業者との意見交換会から得た中小企業の実態やﾆｰｽﾞを踏まえ、「2020交通対策ﾊﾝﾄﾞﾏｯﾌﾟ」を24万部作成。会員企業や全国・都内警察署等に配布。また、啓発ﾎﾟｽﾀｰを48万枚制作し、会員等に配布したほか、鉄道39社1,143駅に掲出するなど幅広く周知活動を展開

＜東京の観光振興、地域の魅力向上に資する要望活動＞
23区各地域の観光振興に関する活動や取組の共有、連携を目的に、「地域の魅力向上懇談会」を開催。外国人旅行者の消費拡大に向けた取組や観光客増加に伴い発生する課題等について意見交換を行い、国や都への要望を策定。国の観光ﾋﾞｼﾞｮﾝ実現ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑや、都の観光産業振興実行ﾌﾟﾗﾝ等に多数の意見が反映

＜地域の魅力向上懇談会＞

（5）中小企業の活力向上に資する環境整備・経営支援

＜訪オーストラリア・ニュージーランド経済ミッション＞
ｵｰｽﾄﾗﾘｱ・ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞへ三村会頭を団長とする経済ﾐｯｼｮﾝを派遣し、政財界要人と懇談（89名参加）。豪州では森林火災の対応状況を確認したほかﾓﾘｿﾝ首相らと懇談、ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞではﾛﾊﾞｰﾄｿﾝ財務大臣と懇談。両国にて、自由貿易体制の堅持や先端技術・ｲﾝﾌﾗ等の協働すべき分野について意見交換を実施

＜ﾓﾘｿﾝ首相を表敬訪問＞

＜中小企業の経営改善・競争力強化に資する意見・要望活動＞
税制や社会保障、規制改革、企業法務、知財、環境・ｴﾈﾙｷﾞｰ等の各分野で国や都への意見・要望活動を展開し、商工会議所意見が多数反映。ｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ促進税制や消費税申告期限延長特例の創設等の中小・中堅企業の成長や生産性向上を後押しする税制が実現したほか、都の中小企業向け予算の拡充が実現。また、独禁法や会社法の改正法成立に伴い、改正のﾎﾟｲﾝﾄをまとめたﾁﾗｼを作成して周知したほか、民法・商法等の法務対応力強化に資するｾﾐﾅｰを21回実施（延1,270名参加）

＜消費増税・軽減税率制度への対応を支援＞
2019年10月に実施された消費税引上げ・軽減税率制度の円滑な導入に向け、経理対応や価格転嫁対策に関する小冊子を作成し、経営相談等を通じて中小企業に3.8万部を配布。また、増税前だけでなく増税後も巡回・窓口相談、ｾﾐﾅｰ等での支援に取り組み、延39,215件の支援を実施

「活動指針」に沿った主な取り組み

（1）現場主義・双方向主義／本支部連携の推進

＜ITを活用した1号議員選挙の実施＞
役員議員の任期満了に伴い1号議員選挙を実施。代理投票制度では全国の会議所で初めてｲﾝﾀｰﾈｯﾄ委任ｼｽﾃﾑを導入。投票方法でもﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙを採用するなど、ITﾂｰﾙを活用することで利便性を向上

＜選挙会場の様子＞

＜8年連続の会員数純増を達成＞
役員と事務局が一丸となり会員増強・全会員訪問活動を展開し、三村会頭の3期目を8万会員で迎えた。年度末会員数は81,234件で、8年連続の純増（前年度末600件増）を達成

（2）事業活動の見える化／ブランド戦略推進

＜「Tosho Channel!」を開設＞
東商の取組をPRするﾂｰﾙとして、本支部の様々な活動・事業を紹介する動画「Tosho Channel!」を開設(23本制作)。ｳｪﾌﾞｻｲﾄや本支部の各種会議等で放映し、事業の見える化を推進

（3）渋沢栄一関連事業の積極展開

＜渋沢栄一記念事業を通じた東商創立の精神の普及・啓発＞
北区や深谷市など関係6団体で包括連携協定を締結したほか、ゆかりの地を巡るﾊﾞｽﾂｱｰや記念ｾﾐﾅｰ、常設展開催など様々な事業を実施。渋沢翁が関わった180超の企業・団体が一堂に会した「渋沢ﾈｯﾄﾜｰｸﾌｫｰﾗﾑ2020」では、渋沢関連企業・団体間の連携強化等を盛り込んだ「渋沢宣言」を採択

＜渋沢ﾈｯﾄﾜｰｸﾌｫｰﾗﾑ2020＞

2019年度 東京商工会議所 事業活動報告 ＜概要版＞

挑みつづける、変わらぬ意志で。
東京商工会議所

部会・委員会・女性会・青年部における主な取り組み内容

＜部会＞

商業	講演「2026年までの経済予測を踏まえた、企業経営と資産形成」（85名参加）/講演「2019年の世界の転換は何か　令和は何を日本にもたらすか」（73名参加）【商業卸売部会合同開催】新春特別講演会「2020年 内外経済の見通し～日本と世界はどうなるか～」（435名参加）/所属議員昼食懇談会（参加：5月19名・9月17名・2月23名）/所属議員年末懇親会（12名参加）	商業卸売	講演「内外経済の見通しについて」（60名参加）/講演「最新消費トレンドと流通業界の対応」（59名参加）【商業部会合同開催】新春特別講演会「2020年 内外経済の見通し～日本と世界はどうなるか～」（435名参加）/所属議員昼食懇談会（参加：5月19名・9月17名・2月23名）/所属議員年末懇親会（12名参加）
工業	講演「シゴトの「渋滞学」～科学的ゆとりと業務改善～」（74名参加）/講演「商売が“100年つづく”を、当たり前に。」（74名参加）/講演「限りある資源を未来の子供たちへ～ボトル to ボトルへの挑戦～」（77名参加）/所属議員昼食懇談会（7月16名参加）/新年懇親会（2月61名参加）	資源・エネルギー	講演会「Ｇ20 を含む地球温暖化をめぐる内外動向と日本の課題」（85名参加）/講演会「次世代電力ネットワークのあり方・見通し」（81名参加）/視察会「ブルネイ産業視察会」（16名参加）
貿易	「日EU・EPA活用セミナー」（51名参加）/セミナー「海外取引不払い事故対策」（48名参加）/セミナー「中堅中小企業の海外事業展開とグローバル人材」（40名参加）	金融	講演「2019～20年日本経済の行方～消費増税、オリンピックを越えて～」（72名参加）/講演「中国の新時代、待ち受けるは激動か安定か？～スイス・プライベートバンクから見た中国経済と市場展望～」（63名参加）
交通運輸	講演「世界の都市間競争を勝ち抜く首都・東京の未来」（67名参加）/「「MaaS時代」のビジネス変革を読み解く～都市交通の諸課題と社会を変えるモビリティサービスの可能性～」（58名参加）/トラック輸送の課題と対策に関する意見交換会（15名参加）	建設・不動産	本部・支部役員懇談会（19名参加）/講演「建設業界の“これから”を考える」（105名参加）/講演「『最後の警告から5年』 ～インフラメンテナンスの危機をどう乗り越えるのか～」（65名参加）/2020年 新年賀詞交歓会（317名参加）
サービス	講演「AIの可能性と企業の未来」（132名参加）/講演「5Gで変わるビジネスの潮流」（102名参加）	情報通信	講演「『5G』で企業や経済社会がどう変わるのか」（113名参加）/講演「デジタル革命と中小企業の活路」（84名参加）

＜委員会＞

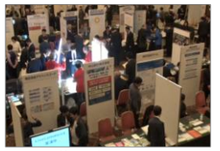
総合政策	地方と東京が連携した地方創生の仕組みづくり等に関する要望を盛り込んだ「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に向けた意見」の取りまとめ	組織	2018年度策定した「140（意志を）つなぐ　東商ビジョン」の具体的な推進や組織基盤強化の取り組みについて意見交換を実施
事業推進（～2019年10月31日）	東商の事業案内冊子「サービス活用ガイド」に、業種・規模別の経営課題と対応メニューを整理したページを設けるなどPRツールを拡充/「VIマニュアル」策定等によりPRツールのデザインを統一/サンキュー・ポイントとPRサポーターを軸とし、支部に根ざした会員訪問活動を展開　※11月1日以降は事業・会員サービス向上委員会にて実施	税制	消費税の価格転嫁等実態調査を実施（3,305者回答）/「令和2年度税制改正に関する意見」のとりまとめ（税制アンケート112者回答）/要望実現に向け国会議員等への働きかけを実施（140名）/本支部税制懇談会（新型コロナ感染拡大防止のため中止、書面にて意見照会を実施）
労働	最低賃金の引上げに関する緊急要望の策定/厚生労働省・東京都に対する労働政策に関する意見・要望の策定及び意見交換会の開催/厚生労働省と「働き方改革の推進に関する連携協定」を締結/働き方改革関連法解説パンフレットの作成及び各種セミナーの開催（11回・延861名参加）	多様な人材活躍	「高齢者の活躍推進に向けた意見」（4月）、「外国人材の受入れ政策に関する要望」（10月）/法務省との意見交換会（9月）/「外国人材活躍解説BOOK」の発行及び女性活躍や外国人材受入れ等に関するセミナーの開催（6回・延1,017名参加）
若者・産業人材育成（～2019年10月31日）	都立商業・工業・農業高校との連携による学生の職場体験受入（12校）、社会人講師による講話（5校）/東商リレーションプログラムの実施（8月、2月） ※11月1日以降は教育・人材育成委員会にて実施	中小企業	経営課題に関するアンケート（1,507社回答）/国・都に対する中小企業要望/中小企業庁との懇談会や東京都有識者会議を通じた要望実現活動/移動中小企業・事業承継対策委員会（3回・延26名参加）/経営者向けセミナー（3回・延503名参加）ほか施策利用促進/大学での起業家セミナー（4大学・5回）
事業承継対策	意見書の提出/経営者向けおよび支援者向け「事業承継支援ハンドブック」の発行/抜本拡充された事業承継税制に関するセミナーの開催（本支部共催：計29回）	国際経済	海外進出後の課題やﾘｽｸ対策に係るｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｶﾞﾊﾞﾅﾝｽ態勢の構築/ｲﾝﾄﾞ・中国における失敗・撤退事例の研究/中小企業の海外展開におけるECｻｲﾄの活用・出店実践講座（2回・44名参加）/全国会議所へのｱﾝｹｰﾄ調査
中小企業国際展開推進（～2019年10月31日）	海外現地視察会（3回・延33名参加）/国際展開セミナー・説明会（2回・延べ103名参加）/海外展開支援機関連会議（1回・東商含む6機関延べ19名参加）	社会保障	「全世代型社会保障検討会議」をはじめとする政府・与党の各会議や、厚生労働省社会保障審議会各部会（年金・医療・介護等）における意見活動
エネルギー・環境	「エネルギー・環境に関する意識・実態調査結果」を実施/「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」、「レジ袋有料化義務化」、「FIT制度抜本見直し」に関するパブリックコメント対応	経済法規	法制審議会 民法・不動産登記法部会、日本法令の国際発信の推進に向けた官民戦略会議、独占禁止懇話会、中企庁取引法制研究会における意見活動/民法啓発小冊子改訂版作成（累計35,000部発行）/本支部でのセミナー開催（21回・延1,270名参加）
知的財産戦略	2019年4月施行の中小企業向け特許料金の一律半減制度の普及啓発/知財紛争処理システムの見直し（特許侵害訴訟での証拠収集手続の強化や損害賠償額の適切な水準への引上げ）等に向けた意見書の提出・関係先への陳情活動/本支部セミナー（19回・延1,043名参加）	首都圏問題	国土交通大臣、東京都副知事に要望書手交/国交省との官民連携促進プロジェクト：国交省幹部と4委員長（首都圏問題員会、観光委員会、災害対策委員会、オリンピック・パラリンピック特別委員会）との懇談会、会頭・副会頭等羽田空港視察/外環道の整備促進に関する決議を国交大臣に手交
災害対策	国、東京都へ要望書提出/国土交通省　防災・減災に関する説明会（101名参加）/東京都帰宅困難者対策条例説明会（98名参加）/防災対策促進チラシの全会員配布、支部役員会での委員長・共同委員長による防災対策呼びかけ/防災対策に関するアンケート調査/BCP策定支援講座/被災地支援（企業マルシェ開催等）	観光	国・都への意見書提出/地域の魅力向上懇談会/持続可能な観光を考える現地視察会（京都・大阪）/「東商地域の宝ﾈｯﾄ」での情報発信（232件）/多言語対応ﾌｫｰﾗﾑ/「るるぶTOKYO23」の改訂（日本語版2.5万部・英語版1.5万部）/（「新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽの影響長期化を踏まえた緊急要望」を流通・ｻｰﾋﾞｽ委員会と共同策定）
中小企業のデジタルシフト推進（2019年11月1日～）	「はじめてIT活用」1万社ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄにより、373社に直接ｱﾌﾟﾛｰﾁ〔特設ｻｲﾄ・相談ﾀﾞｲﾔﾙ開設。ITﾍﾞﾝﾀﾞｰ8社と提携した会員限定優待ﾌﾟﾗﾝ提供（申込12件）。はじめてIT活用ｾﾐﾅｰ（2回・延73名参加）。体験ﾌﾞｰｽ設置（4回）〕/IT導入補助金等のｾﾐﾅｰ（5回・延756名参加）　※10月31日までは生産性向上委員会にて実施	流通・サービス（2019年11月1日～）	流通・サービス業における課題を検討/新型コロナウイルスの影響を見据え、流通・サービス業の事業継続について検討（緊急事態宣言の延長を受け、2020年5月に観光委員会とともに「新型コロナウイルスの影響長期化を踏まえた、観光および流通・サービス業の事業継続に向けた緊急要望」を策定）
ものづくり推進	スマートものづくりの推進（IoTLTエンタープライズの開催、ロボット革命イニシアティブ協議会でのPR、事例集のPR）、最先端事例や地域ものづくり企業の現状と課題把握（イスラエル、埼玉、江戸川、北海道への視察会、江戸川支部との懇談会の開催）、委員会の開催(2回)/産学公連携相談の推進（申込19件/紹介67件/連携進展6件、東商新聞で好事例紹介等を実施＝11月1日以降は新事業・イノベーション創出委員会にて事業実施）	健康づくり・スポーツ振興	健康経営ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ・ｴｷｽﾊﾟｰﾄｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ研修事業実施/健康経営ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ開催/健康経営ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ（施策・ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ・取組事例紹介）開設/都・都医師会と連携した職場における感染症対策普及促進事業実施/職場における健康づくりの普及・啓発、取組支援を行う職域健康促進ｻﾎﾟｰﾄ事業実施／健康経営の普及啓発・ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ研修事業、感染症対策普及促進事業の認知度向上に資する展示会出展（3回）
ビジネス・会員交流（～2019年10月31日）	本・支部役員交流事業（東商園遊会:313名参加、会頭杯本・支部役員懇親ゴルフ会:110名参加）の開催/FC東京連携事業/会頭杯会員交流ボウリング大会（101名参加）/文化活動推進事業の開催／会員のビジネスチャンス拡大に向けた各種ビジネス交流会、商談会等を実施／日本各地と都内企業の商談機会創出	オリンピック・パラリンピック特別	大会期間中の交通対策（規制等）に関する情報を集約した「2020交通対策ハンドマップ」を制作し、会員企業等に配布（24万部）/TDM普及ポスターを制作し、48万枚を1,143駅（鉄道事業者39社）に掲出/経済界任意のボランティア「サポートキャスト」の募集を開始（約1,800名がエントリー）

女性会	創立70周年記念式典・祝賀会（623名）/新年懇親会（208名）/講演会（2回・延76名）・視察会（2回・延61名）/各地女性会との懇談会（2回・延19名）	青年部	全支部に設置完了/本支部合同例会（ボウリング大会:100名参加）/都内商工会議所（東京・八王子・町田）青年部交流会（3会議所合計35名参加）/「声かけサポーターまちなか派遣プロジェクト」1年前周知活動

2019年度 東京商工会議所 事業活動報告 ＜概要版＞

２３支部における主な取り組み内容

＜千代田＞
千代田ビジネスフェアの実施（出展社数111社、来場者数984名、「働き方改革、人材確保・定着」をテーマとした「トークショー＆パネルディスカッション」を同日開催）/青年部事業（英国視察会等）/会員交流事業（ボウリング大会90名参加、婚活支援事業49名参加、賀詞交歓会510名参加）


＜千代田ビジネスフェア＞

＜中央＞
中央区の魅力向上事業（産学連携による老舗企業PR動画3本製作・公開）/青年部事業（外部講師を招聘してのセミナー、他団体青年部との連携事業等）/会員交流事業（ビジネス交流会、ゴルフ大会、ボウリング大会等延183名参加）

＜第1回青年部例会＞

＜港＞
青年部事業（ラグビーW杯機運醸成のための講演会(22名参加)、小学生向けラグビー教室(20名参加)、視察会・熊本商工会議所青年部と交流・ラグビーW杯視察）/独身者交流会（城南ブロック内支部共催・23名参加）/空港処理能力拡大に向け施設整備が進む羽田空港視察会（首都圏問題委員会共催・40名参加）

＜小学生向けラグビー教室＞

＜新宿＞
「新たなホスピタリティ人材育成のためのガイドブック」（1,600部作成）/ビジネス交流会（2回・173名参加）/新宿区留学生就職支援コンソーシアム（新宿区専修学校・各種学校協会・新宿区・ハローワークが参加）事業として就職マッチング説明会を開催（2回・企業34社、留学生290名参加）

←＜新たなﾎｽﾋﾟﾀﾘﾃｨ人材育成のためのｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ」＞

＜文京＞
文京区の産業振興に関する要望/青年部事業（設立総会、セミナー、視察会、交流会）/物流施設「羽田クロノゲート」視察会（26名参加）/会員サービス説明会・交流会（城北ブロック内支部共催・43名参加）/金融個別相談会（8回・延68名参加）/区受託事業・制度融資斡旋に関わる経営相談業務（相談1,406件、認定書類審査469件）

＜羽田クロノゲート視察＞

＜台東＞
東京2020大会に向けたスポーツジャーナリストによる講演会（152名参加）や、渋沢栄一に学ぶ論語と算盤をテーマにした講演会（99名参加）の実施/水害・震災時の官民の具体的連携方法に関する台東区災害対策室と建設・不動産分科会との懇談会（12名参加）

＜2020年新年賀詞交歓会＞

＜北＞
東京北区大河ドラマ「青天を衝け」活用推進協議会会長に越野北支部会長が就任/5月に北支部青年部を新設（会員数49名）/「シティプロモーション・まちづくり分科会」を新設/オリパラ支援・交流事業として７月に支部視察団をハンガリーに派遣（11名参加）

＜北支部青年部設立総会＞

＜荒川＞
「住工共生のまちづくり推進に向けた調査事業」実施報告書を発行/荒川区自然科学フォーラム（区内中学生等97名参加）/青年部事業（セミナー、講演会、見学会、他支部青年部との交流）/第21回記念あらかわ産業人交流ゴルフ大会（74名参加）/荒川工業高校との連携事業（インターンシップ）

＜荒川区自然科学フォーラム＞

＜品川＞
青年部事業（勉強会・役員研修会での討議における問題提起等）/働く女性の交流会in品川（2回・延45名参加）/変貌する品川の運河・ベイエリア船上視察会（27名参加）/夏季会員交流会（155名参加）/本部委員会及び品川区への政策要望提出（税制・中小施策・区中小施策）

＜運河・ベイエリア船上視察会＞

＜目黒＞
支部組織の活性化（副会長(全13名中)8名、分科会長(全5名中)4名、役員・評議員12名を新たに任命）/青年部事業（例会4回、友好都市金沢への視察研修会）/都立第一商業高校へ社会人講師派遣（2名）/「はじめてIT活用」1万社プロジェクトと連携した「ITの利活用促進に関する研究会」の開催

＜高校への社会人講師派遣＞

＜大田＞
地元中小製造業の高卒採用を後押しする「PTAを対象とした町工場見学会」を初めて実施/川崎商工会議所と友好提携の覚書を締結し、製造業のさらなるビジネス交流と相互発展を推進/青年部が渋沢栄一記念館や仙台アリーナを視察/大田経営者交流会（78名参加）

＜川崎cciと友好提携覚書締結＞

＜世田谷＞
テレワーク導入等職場環境整備支援事業（3社支援）/報告冊子「待ったなし　働き方とテレワーク」を発行（区内事業者に7,000部を配布）/東京外かく環状道路地下工事現場視察会（20名参加）/サイバー犯罪対策セミナー（56名参加）/世田谷産業情報誌発行（年4回景況調査掲載）/障害者就労支援事業

←＜冊子「待ったなし働き方とﾃﾚﾜｰｸ」＞

＜渋谷＞
区内の駅間を歩いて散策するための「渋谷一駅散歩」MAPを作成し、ウェブサイトで公開（新規5ルート作成し、合計10ルートを公開）/青年部事業（交流会・視察会等）/東京都立第一商業高等学校における教育支援事業により商工会議所活動の見える化を推進

→＜「渋谷一駅散歩」PRﾎﾟｽﾀｰ＞

＜中野＞
アニメ等地域ブランディング事業（アニメフェス in中野・延1,033名参加）/中野de創業塾（中野区特定認定創業支援事業・46名参加）/世界ビトになろう～社長出前授業～（区内小中学校）/中野区への要望活動/中野de婚活（55名参加）/青年部事業（交流会・視察会・青少年育成事業等）

＜中野区への要望書提出＞

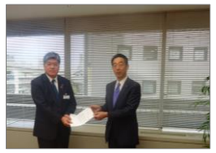
＜杉並＞
冊子「人材活用・働き方改革ハンドブック」を発行（区内事業者約2,500社に配布）/「京王・井の頭線6駅キャラクターコンテスト」の実施/地域特性を活かした魅力発信事業の展開（アニメ・サブカルブランディング事業、ご当地カレープロジェクトの推進(カレーなる戦い・2回開催)等）/杉並区政への要望ならびに区長・区議との懇談会の実施

＜「人材活用働き方改革ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ」＞

＜豊島＞
としまビジネスプランアワード（応募総数12件）/「東アジア文化都市2019豊島」に係る中国・西安市、韓国・仁川広域市への交流訪問事業（視察団：豊島区長をはじめ約150名）/青年部「区内青年4団体交流会（40名参加）/経営者交流会「山口視察会」（11名参加）

＜としまﾋﾞｼﾞﾈｽﾌﾟﾗﾝｱﾜｰﾄﾞ表彰式＞

＜板橋＞
フィンランド・バルト三国現地事情視察会（IT・IoTの先進的事例、インキュベーション施設の調査）の実施（16名参加）/雇用委員会の設置（区内の中小企業を取り巻く雇用に関する問題点について議論）/雇用に関して板橋区への提言書を提出


＜坂本板橋区長への提言書提出＞

＜練馬＞
区の産業振興等に関する要望、区議・区長との懇談会/インターンシップ・職場体験支援事業を実施（延364名・延179企業参加　対象：都立練馬工業高校・都立第四商業高校・都立農芸高校）/会員企業の飲食店・小売店を紹介する冊子「ねりまのお店に行こう」を発行（年4回・各回4,000部配布）

←＜冊子「ねりまのお店に行こう」＞

＜江東＞
「小さく始める起業ガイドブック」発行（区内外の起業検討者等に2,000部を配布）/区の産業振興政策への要望及び区長との懇談会を実施（63名参加）/渋沢栄一初代会頭新紙幣肖像決定記念事業・深谷市視察会（29名参加）

→＜「小さく始める起業ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ」＞

＜墨田＞
墨田区への政策要望の実施、区長との公開懇談会/区内の小・中・高校向けに会員企業を社会人講師として派遣（13名）及び会員企業へ教師研修受入れ（20校・35名参加）/2019墨田区開発予定説明会（41名参加）/東京2020大会期間中の交通・輸送に関する説明会（50名参加）

＜2019墨田区開発予定説明会＞

＜足立＞
若手経営者ゼミナール（9名参加）/青年部による地域貢献事業（ボッチャ体験・パラリンピアン特別講演会・118名参加）/地元・食の商談会！（19社参加）/新現役・専門家マッチング交流会（21社参加）/「あだち菓子博」開催/女性経営者交流会（10名参加）

←＜「あだち菓子博」PRﾁﾗｼ＞

＜葛飾＞
会員増強運動132件/青年部事業（「葛飾４団体合同交流会」の開催、「産業フェア」にて東京2020大会の周知PRのためボッチャ体験会を実施（2,441名体験））/産業フェア（74,000名来場）/葛飾ブランド3社認定・KITTE販売会（9,293名来場）

＜ボッチャ体験会＞

＜江戸川＞
外国人材活用ハンドブックを発行（区内外の小規模事業者等に3,000冊を配布）/城東5支部及び浦安商工会議所主催による高校と会員企業による就職情報面接会（企業・高校232名参加）/中小企業のIT化支援のため、パソコン講習会（68回・延531名参加）

＜就職情報面接会＞